



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社CKサンエツ

上場取引所 東

コード番号 5757 URL <http://www.cksanetu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 釣谷 宏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 松井 大輔

TEL 0766-28-0025

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	39,289	24.1	2,760	112.3	2,453	55.5	1,519	52.6
29年3月期第2四半期	31,658	△10.8	1,300	33.3	1,578	△7.1	995	△13.6

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 1,802百万円 (56.3%) 29年3月期第2四半期 1,153百万円 (0.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	190.22	—
29年3月期第2四半期	127.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	54,435	31,515	51.5	3,499.91
29年3月期	50,797	29,794	52.2	3,330.25

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 28,032百万円 29年3月期 26,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
30年3月期	—	15.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	18.9	4,700	7.3	4,500	13.2	2,850	15.8	356.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	8,867,000 株	29年3月期	8,867,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	857,536 株	29年3月期	903,936 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	7,987,252 株	29年3月期2Q	7,836,798 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、米国と中国を中心に、緩やかに回復しました。わが国経済は、安定した円安相場の下、電機産業などが牽引する形で、景気の緩やかな回復が続きました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、銅相場が前年同四半期と比較して高い水準だったため、売上高は392億89百万円（前年同四半期比24.1%増加）となりました。営業利益は、銅相場が第2四半期に上昇したため、27億60百万円（同112.3%増加）となりました。経常利益は主に、原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブの評価損が2億83百万円（前年同四半期はデリバティブ評価益が1億57百万円）発生したため、24億53百万円（同55.5%増加）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は15億19百万円（同52.6%増加）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①伸銅

伸銅事業では、販売量は5万3,416トン（前年同四半期比2.4%増加）となりました。売上高は332億88百万円（同26.7%増加）となり、セグメント損益は22億65百万円（同100.8%増加）のセグメント利益となりました。

②精密部品

精密部品事業では、売上高は19億87百万円（前年同四半期比9.6%増加）となり、29百万円（前年同四半期はセグメント損失51百万円）のセグメント利益となりました。

③配管・鍍金

配管・鍍金事業では、売上高は40億13百万円（前年同四半期比12.2%増加）となり、セグメント損益は3億32百万円（同142.6%増加）のセグメント利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は380億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億38百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が25億40百万円、たな卸資産が12億55百万円増加したことによるものであります。固定資産は163億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少しました。この結果、資産合計は544億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億38百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は205億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億57百万円増加しました。これは主に短期借入金12億70百万円、未払金が2億11百万円増加したことによるものであります。固定負債は23億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円減少しました。この結果、負債合計は229億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億17百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は315億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億20百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が15億19百万円であったことによるものであります。この結果、自己資本比率は51.5%（前連結会計年度末は52.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月13日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	752	888
受取手形及び売掛金	19,984	22,524
商品及び製品	4,299	4,630
仕掛品	4,435	5,037
原材料及び貯蔵品	4,283	4,605
繰延税金資産	360	349
その他	412	140
貸倒引当金	△78	△89
流動資産合計	34,449	38,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,096	10,145
減価償却累計額	△4,487	△4,666
建物及び構築物 (純額)	5,608	5,478
機械装置及び運搬具	19,604	20,141
減価償却累計額	△17,401	△17,774
機械装置及び運搬具 (純額)	2,203	2,366
土地	6,493	6,493
建設仮勘定	156	242
その他	1,522	1,544
減価償却累計額	△1,247	△1,289
その他 (純額)	274	255
有形固定資産合計	14,736	14,837
無形固定資産		
その他	14	17
無形固定資産合計	14	17
投資その他の資産		
投資有価証券	1,486	1,353
退職給付に係る資産	34	34
その他	278	307
貸倒引当金	△202	△202
投資その他の資産合計	1,596	1,493
固定資産合計	16,347	16,347
資産合計	50,797	54,435

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,156	6,164
短期借入金	9,290	10,560
1年内返済予定の長期借入金	150	50
未払金	117	329
未払費用	700	679
未払法人税等	880	865
賞与引当金	821	844
設備関係支払手形	221	358
その他	253	699
流動負債合計	18,592	20,550
固定負債		
長期借入金	484	382
繰延税金負債	443	477
再評価に係る繰延税金負債	280	280
退職給付に係る負債	1,020	1,067
その他	179	160
固定負債合計	2,409	2,369
負債合計	21,002	22,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756	2,756
資本剰余金	4,339	4,339
利益剰余金	19,847	21,240
自己株式	△928	△883
株主資本合計	26,015	27,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58	91
土地再評価差額金	565	565
為替換算調整勘定	△30	△32
退職給付に係る調整累計額	△89	△44
その他の包括利益累計額合計	503	579
非支配株主持分	3,275	3,482
純資産合計	29,794	31,515
負債純資産合計	50,797	54,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	31,658	39,289
売上原価	28,357	34,473
売上総利益	3,301	4,815
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	500	530
給料及び手当	506	502
退職給付費用	21	22
貸倒引当金繰入額	—	10
その他	972	990
販売費及び一般管理費合計	2,001	2,055
営業利益	1,300	2,760
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	28	19
デリバティブ評価益	157	—
業務受託料	24	24
その他	160	69
営業外収益合計	371	113
営業外費用		
支払利息	13	4
為替差損	41	6
クレーム補償費	12	4
デリバティブ損失	3	98
デリバティブ評価損	4	283
その他	18	23
営業外費用合計	93	420
経常利益	1,578	2,453
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	54
補助金収入	96	32
その他	3	6
特別利益合計	101	93
特別損失		
固定資産除却損	1	1
固定資産売却損	—	0
投資有価証券売却損	—	10
ゴルフ会員権評価損	1	—
特別損失合計	2	11
税金等調整前四半期純利益	1,676	2,535
法人税等	517	808
四半期純利益	1,158	1,726
非支配株主に帰属する四半期純利益	163	207
親会社株主に帰属する四半期純利益	995	1,519

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	1,158	1,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	32
為替換算調整勘定	△9	△0
退職給付に係る調整額	48	44
その他の包括利益合計	△5	75
四半期包括利益	1,153	1,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	997	1,595
非支配株主に係る四半期包括利益	156	207

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,676	2,535
減価償却費	760	702
有形固定資産除却損	1	1
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△44
ゴルフ会員権評価損	1	—
為替差損益 (△は益)	41	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△95	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39	22
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△58	—
環境安全対策引当金増減額 (△は減少)	1	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	79	91
受取利息及び受取配当金	△28	△19
支払利息	13	4
売上債権の増減額 (△は増加)	636	△2,459
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△424	△1,255
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△7	60
仕入債務の増減額 (△は減少)	△98	△87
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△274	54
デリバティブ評価損益 (△は益)	△152	283
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△155	98
その他	151	△79
小計	2,106	△76
利息及び配当金の受取額	28	19
利息の支払額	△13	△4
法人税等の支払額	△773	△625
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,349	△686
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,304	△467
有形固定資産の売却による収入	1	—
無形固定資産の取得による支出	△0	△3
投資有価証券の取得による支出	△4	△127
投資有価証券の売却による収入	—	341
貸付けによる支出	△20	—
貸付金の回収による収入	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,328	△247

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,530	1,270
長期借入れによる収入	780	—
長期借入金の返済による支出	△298	△201
自己株式の処分による収入	1,154	102
自己株式の取得による支出	△1,052	—
子会社の自己株式の取得による支出	△33	△0
配当金の支払額	△46	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,026	1,038
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,014	103
現金及び現金同等物の期首残高	1,917	752
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	31
現金及び現金同等物の四半期末残高	903	888

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	26,266	1,813	3,578	31,658
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,691	28	0	1,720
計	27,957	1,842	3,578	33,379
セグメント利益又は損失(△)	1,128	△51	137	1,213

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,213
セグメント間取引消去	296
全社費用	△209
四半期連結損益計算書の営業利益	1,300

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	33,288	1,987	4,013	39,289
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,006	33	0	2,040
計	35,294	2,021	4,013	41,330
セグメント利益	2,265	29	332	2,627

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,627
セグメント間取引消去	407
全社費用	△275
四半期連結損益計算書の営業利益	2,760

(重要な後発事象)

該当事項はありません。